

陶芸作品展示会 (安心部会) 1月16日(金)~20日(火)



安心部会の事業として1月16日から20日まで、勤労青少年ホームで陶芸作品展示会を開催しました。

今年度参加者の作品は計99点で、心を込めて制作された作品が一堂に会し圧巻でした。

見学者からは、「表現力が豊かで、ものづくりの楽しさが伝わりました」という感想と、受講生からは、「これからの励みになる」、「さらに成長した作品を見せられるよう頑張りたい」との意欲が聞かれました。

末家焼窯元ひろ窯 陶芸教室 (安心部会) 2月19日(木)



勤労青少年ホームで陶芸教室を開催し、21名の方が参加しました。

受講生からは、「微妙な力加減のいる繊細な作業でしたが、一から器を作り上げる体験は貴重でした」、「土の温かみに触れながら作業をする時間はとても癒されました」という感想が寄せられました。

土の中の成分は人にも植物にも優しく、茶碗で飲むお茶の味をワンランク引き立てたり、花瓶にかけた花の持ちを良くしたりする効果があるそうです。焼き上がりの土色は温度や風の条件で変化するとのことです。出来上がりがとても楽しみです。

次回は5月に開催する予定です。興味のある方はぜひご参加ください。



荒浜地区まちづくり協議会 会報 第56号

荒浜が好き！
みんなでつくる私たちの
ふるさと

発行日 令和8年3月1日(日)
編集 荒浜地区まちづくり協議会
発行責任者 武者 清一
住所 宮城県亶理郡亶理町荒浜字中野3-3
荒浜地区交流センター内
電話 0223-36-8189 FAX 0223-36-8190
HP: <https://www.wa-tukuri.jp>

止まれシール 設置完了！

(安心部会) 12月1日(月)

地域の飛び出し事故を
私たちが防ぎます！



今年度最後の止まれシール貼りを役員及び部会員で実施し、通学路や危険と思われる箇所への貼り付けを無事に完了しました。

浜まつ付近、鳥の海歯科医院前、木村設備工業前の各交差点の3か所へ、劣化の見られる部分をはがし、新しいシールを張り替える作業を行いました。毎日通る道が少しでも安全な場所になるように、心を込めて貼りました。

小さな取り組みですが、安心して暮らせる地域づくりにつながれば幸いです。



グランドゴルフ大会(活力部会) 10月24日(金)

旧荒浜保育所においてグランドゴルフ大会を開催し、18名の皆様と一緒にグランドゴルフで汗を流しました。参加者は晴天の中で元気に体を動かし、ナイスプレーには拍手と歓声があがっていました。「みんなで励まし合いながらプレーする時間はとても貴重で、気持ちがりフレッシュできます」という声をいただきました。勝敗だけではない、仲間との交流や健康づくりの大切さを感じる一日となりました。



カローリング大会(活力部会) 11月16日(日)



荒浜体育館において、18名が集い賑やかにカローリング大会が行われました。年齢・体力を問わず気軽に参加することができるカローリングを、地区の方たちに気軽に親んでもらえるようにと毎年開催しています。参加者たちは投げたストーンが的に入った、追い出されたりするたびに歓声をあげたり、お互い声を掛けあいながら、チームプレーを楽しみました。

終わった後の懇親会では、皆さんにアツアツの豚汁と玉こんにゃくが提供され、心も体もぽっかぽか。笑顔のあふれる楽しい雰囲気の中で終了となりました。



フラワーアレンジメント教室(活力部会) 12月26日(金)



勤労青少年ホームにおいて、17名の参加者と共にフラワーアレンジメントを楽しみました。講師の丁寧な説明に沿って、一本一本オアシスに花を挿していき、素敵な作品をつくりました。参加者からは、「普段は花に触れる機会が少ないので、素敵な作品ができて嬉しい」、「日常の中にも取り入れてみたい」という感想がありました。

新春お楽しみ交流会(安心部会) 1月24日(土)



勤労青少年ホームにおいて安心部会主催の新春お楽しみ交流会を開催し、参加した40名の方と地域の絆を深めるひとときを過ごしました。

荒浜弁かるたをはじめとする、誰でも参加できる企画を多数用意しました。馴染みのある方言や、聞きなれない言葉などが飛び交い、笑い新しい発見の時間となりました。初対面の方とも自然に会話が弾み、懐かしい気持ちを浮かべている方や新鮮な表情をしている方など、みなさん楽しんでいる様子でした。

ほかにも、百人一首の取り札を利用した「坊主めくり」や、ビンゴゲーム、そして甘〜いお汁粉をいただきながら歓談し、互いの距離がぐっと縮まりました。

最後に武蔵郁副部長が挨拶し、「今年も皆さんと共に成長していく一年に」と思いを語り、閉会しました。